

チャイルドラインうえだ

平成20年度

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

年次報告



(写真4点：上田市役所 HP より)

チャイルドラインうえだ運営委員会

平成 20 年度 事業報告

1. チャイルドラインうえだ運営

- (1)毎週水曜日午後 4 時から 9 時まで、子どもからの電話を受付。こどもの日、秋の全国キャンペーン時は、木曜日も開局実施。
- (2)第 3 期「受け手養成講座」開講。
18 歳未満の子どもからの電話を受ける「受け手」を養成することを目的として実施。
平成 20 年 5 月 25 日から 10 月 2 日まで、全 12 回の講座を開設。
- (3)「受け手」：第 3 期受け手養成講座終了後、新しい受け手 6 名を選任。受け手のスキルアップを図るため、継続研修会を 5 回実施。
- (4)「支え手」：受け手養成講座の受講、および継続研修を受講した。
- (5)運営委員会：3 回開催。

2. チャイルドライン事務所運営：事務局担当者 3 名を置き、日々の業務に従事。

3. 広報活動

- (1)チャイルドライン事業を広く周知を図ることにより、行政や地域の方々に理解と支援をしてもらうため、リーフレット（年次報告）を作成・配布。
- (2)養成講座を開催するにあたり記者発表。
- (3)開局 3 年目を迎えた 10 月、市長との面談を行った。

4. 長野県チャイルドライン推進協議会の事業に参加

総会、運営委員会、事務局会議、合同研修会に参加。県内の小・中・高校・特別支援学校を通じて配布するカードの仕分け配送業務に協力（カード年 3 回・ポスター 1 回）。

5. チャイルドライン支援センターの事業に参加

全国ネットワーク会議、エリア研修会、実務担当者会議、研修担当者会議に出席。

6. 財政・渉外：企業訪問・他団体との交流（講演会・研修会への協力、バザー取り組み）

7. 講演会講師派遣：チャイルドラインの活動、並びにチャイルドラインへ届く子どもたちの声を広く知ってもらうため、講演会講師派遣及び研修会への講師派遣を行った。

- (1)立科町教育委員会主催 人権同和教育推進指導者研修会
- (2)長野県高等学校文化部連合会東信地区ボランティア研修会

第 3 期受け手養成講座 講師一覧

平野 市子 氏	チャイルドライン支援センター理事	松川 つぎ江 氏	助産師
小岩井 彰 氏	前、青木村教育長	西野 博之 氏	フリースペースたまりば理事長
宮尾 秀子 氏	CAP スペシャリスト	兼重 尚子 氏	兼重コーチング事務所代表
安達 倭雅子 氏	チャイルドライン支援センター常務理事	松崎 礼子 氏	チャイルドラインうえだ研修委員長
山崎 敏生 氏	小諸高原病院 副院長	小林 彰 氏	チャイルドラインうえだ運営委員長
中澤 恵子 氏	めぐろチャイルドライン副代表		

平成 20 年度 収支決算（単位：千円、千円未満切捨て）

◇収入 2,411（内訳）受講費 101、寄付金 60、助成金 80、補助金(県費)1,400、 会費 99、その他 317、繰越金 352
◇支出 2,188（内訳）人件費 1,009、報償費 169、旅費 149、需用費 258、役務費 297、使 用料 272、負担金 31

平成 20 年度 集計より (抜粋)

1. 電話受付件数 (月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会話成立	82	146	63	59	40	51	98	197	126	85	122	101	1,170
その他	191	190	174	184	113	94	221	356	190	210	196	214	2,333
合計	273	336	237	243	153	145	319	553	316	295	318	315	3,503

2. 年齢別相談件数 (会話成立件数中)

年 齢	未就学	小学生 (学年不明)	小学生 (低学年)	小学生 (中学年)	小学生 (高学年)	中学生	中卒 ~ 18 歳	不明	合計
件 数	3	118	43	55	135	286	342	188	1,170
割合(%)	0.3	10.1	3.7	4.7	11.5	24.4	29.2	16.1	100.0

3. 内容別相談件数

相談内容	未就学	小学生 (不明)	小学生 (低)	小学生 (中)	小学生 (高)	中学生	中卒~ 18 歳	不明	合計
人間関係	1	40	11	24	51	36	25	23	211
いじめ		23	9	12	34	34	9	20	141
不登校・ひきこもり	1	1			4	9	1		16
学業・成績		9	2	4	7	13	11	4	50
進路・将来・生き方					1	12	9	3	25
部活・クラブ		3				16	8	1	28
体罰					1	3	2		6
塾・習い事		1		1	1				3
性格・容姿		2		2	1	4	5	5	19
恋愛・異性関係		7	1	1	3	28	40	21	101
虐待		2		1	1	15	7	1	27
病気・健康			1			8	4	4	17
心の不安		6	4	3	9	7	14	3	46
自殺・自傷					1	4	2		7
非行・問題行動					1	2		2	5
犯罪・暴力					1	1	5		7
ウェブサイト関係						1	2	2	5
性・思春期の体の変化		2			3	69	153	67	294
セックステレフォン						4	10	8	22
雑談・話し相手	1	13	8	4	12	13	25	7	83
その他		7	7	3	3	6	6	10	42
不明		2			1	1	4	7	15
合 計	3	118	43	55	135	286	342	188	1,170

こどもの声を聴き、社会に伝えて行く！

チャイルドラインうえだを支援してください。

チャイルドラインうえだは平成17年6月から準備を始め、平成18年2月に運営委員会を正式に立ち上げ、同年4月から9月まで受け手養成講座を開講、同年10月から毎週水曜日の午後4時より9時まで、研修を受けたボランティアが電話受付をスタートしました。

20年度は、5月から10月まで第3期受け手養成講座を開講すると共に、受け手・支え手の継続研修を積極的に行い、全国統一フリーダイヤルキャンペーンに参加し、多くの子どもたちの声を聴いてまいりました。

身近に聞いてくれる人がいない時、周りの誰にも言えない話をしたい時、そんな時いつでもかけてきて何でも話して欲しい…、そして私たちはそれらに耳を傾けることによって、一人でも多くの子どもたちの気持ちを受け止めたい…、と願って活動しています。

子どもたちの生の声に向き合う『チャイルドラインうえだ』を支援して下さい。

お寄せいただく会費は、チャイルドラインうえだの活動運営資金として役立てさせていただき、年次報告をお送りいたします。

チャイルドラインうえだ運営委員会
委員長 小林 彰
運営委員一同

チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。イギリスで始まりました。

日本では現在、36都道府県で64団体が実施している市民活動です。(2008年4月末現在)

チャイルドラインうえだ 会員会費のご案内

賛助会員年会費 個人：一口 千円 ・ 団体 法人：一口 5千円

カード協賛 : 一口 3万円 (ご希望の場合、協賛社名をカードに掲載します)

郵便払込口座をご利用ください。

口座番号：00550-4-95513 加入者名：チャイルドラインうえだ

② 払込手数料のご負担は各自お願い申し上げます。

お問い合わせ・連絡先

チャイルドラインうえだ運営委員会 事務局

事務局直通電話；090-3565-7086 直通 FAX；0268-25-2755

事務局 E メール；cl-ueda@bd.wakwak.com

ホームページ；<http://park14.wakwak.com/~cl-ueda/>

(事務局運営) NPO シャイン；〒386-0153 上田市岩下502番地

「チャイルドラインうえだ」は、長野県、長野県教育委員会、上田市、上田市教育委員会、長野県医師会、長野県弁護士会の後援を得て活動、運営しています。